

【**ハートフル作品展・アールブリュット展**】

12月12日(火)～12月16日(土)の期間、ハートフル 1階ロビーでハートフル作品展・アールブリュット展を開催しました。おにクルに出展された方々・TOMATOけいこさん・アトリエこぐま・絵画講座の皆さんの作品を展示しました。どれも個性豊かな魅力のある作品でした。



《降幸龍のポスター》



《入口に鎮座する降幸龍》



《ハートフル南側ロビーの様子》



《ハートフル北側ロビーの様子》



《ハートフル南側ロビーの様子》

【**大阪府視覚障害者福祉協会会長 高橋あい子氏 旭日双光章受賞**】



令和5年度 秋の受勲受賞

おめでとうございます。

ハートフルでも茨木市視覚障害者福祉協会の会員として長年障害者活動にご尽力され、ご活躍されているお姿を拝見させていただきます。これからもよろしく願いいたします。

障害のある人も、**ハートフル**に

事業団理念 **ともに生きる心を育み**

ともに歩む社会の実現

機関紙

ハートフル
WE ARE HEARTFUL.

第37号

発行：社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団
茨木市立障害福祉センター ハートフル
〒567-0819 茨木市片桐町4番26号
TEL 072-620-9818 FAX 072-620-9812

発行責任者：所長 原 稔
令和6年1月20日 第37号

【**ごあいさつ**】

今年の干支は辰です。オニも見にクルアート展が昨年の12月に行われ、シンボルモニュメントとして、隣接のこども園の園児と一緒に制作した龍が飾られました。新年にふさわしく希望を届ける宝玉を持ち、今もハートフルの玄関ロビーで来訪者を迎えています。

少しだけ、この龍の紹介をします。京都の神社などで描かれている龍は、天を突き刺すように昇っているように見えます。ハートフルの龍はその逆で、天から降りてくる途中の姿をしています。昇り龍は勢いがあり生気がみなぎっている象徴で、降龍は昇りきったあとで勝ち取った玉(宝・幸福)を授けるために下界を見ているそうです。大きさは約2メートル、たいしたもの。『降幸龍』と名付けました。この龍に世の幸を託し、飛躍の年にしたいと思います。本年もどうぞよろしく願いいたします。(所長 原)



【**茶話会のご報告**】

昨年11月にハートフル茶話会を事業ごとにを行いました。ハートフルを利用していらっしゃるみなさんと、久しぶりに対面にて意見交換ができたことを嬉しく思っております。各事業、さまざまなご意見をいただきありがとうございました。詳しくは中に挟んでいます臨時号をご覧ください。

【おにも見にクルアート展・ハートフル発表会】

おにも見にクルアート展



人権及び障害福祉への理解・啓発を目的に各関係機関が一堂に「おにクル」に集まり、12月5日(火)～12月8日(金)の期間、アート・作品展が開催されました。ハートフルからも生活介護・地域活動支援センターⅡ型・陶芸講座・北摂地域の芸術作家さんたちの素晴らしい作品を出展しました。



《降幸 龍がお出迎え》



《生活介護「季節のオブジェ」》



《広報いばらきの表紙のうさぎ》



《パナプフラワーと曼茶羅絵》



《くじらのダンス》



《クビワペカリ》



《火の鳥：地域活動支援センター・生活介護共同作品》



《ハートフル陶芸講座共同作品 愛(安威)のダム》

ハートフル発表会

12月5日(火)おにクルきたしんホールでハートフル発表会を行いました。福岡市長・原所長・茨木童子の挨拶から始まり、黒拍子・和太鼓講座・音をたのしまおう講座・Addnoアンサンブル・生活介護・オレダブエコの皆さんが順番に登場、ラストは出演者・客席で合同セッション。最高に盛りあがりました。皆さん、お疲れさまでした。



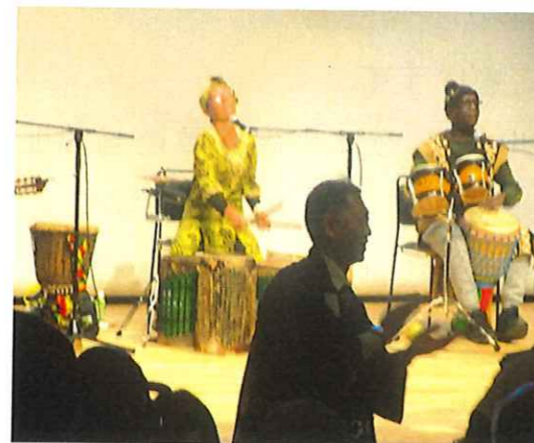
《和太鼓講座の皆さん》



《音をたのしまおう講座 ホールの皆さんも一緒に》



《生活介護の皆さん》



《オレダブエコと所長》



《合同セッション》